

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1・2学年	2単位	選択
担当教員			
◎高林知佳子、関睦美、永吉雅人			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 通年	【授業時間】 30時間	
	【担当教員】 【氏名】 ◎高林 知佳子 関 睦美 永吉 雅人	【所属】 新潟県立看護大学 同上 同上	【研究室】 304 301 211
【メールアドレス】 takabaya@niigata-cn.ac.jp museki@niigata-cn.ac.jp nagayosi@niigata-cn.ac.jp			
【本学の科目区分】 専門分野			
【D P 1】 <input checked="" type="radio"/> 【D P 2】 <input type="radio"/> 【D P 3】 <input type="radio"/> 【D P 4】 <input type="radio"/> 【D P 5】 <input type="radio"/>			

到達目標	1. 地域看護領域における自己の関心分野の文献検討を通して、自己の研究課題を明確にができる。 2. 研究計画立案に向けて研究方法の吟味と提案ができる。
授業概要	1. 地域看護領域における関心分野の研究の動向を把握し、研究課題の明確化を図る。 2. 研究計画立案について理解を深める。

授業計画	1	授業内容 授業形態：講義 学修課題：地域看護における研究プロセス 学修内容：1. 地域看護援助論 II の到達目標、授業概要、授業構成、授業スケジュール 2. 研究課題と研究意義の明確化、研究方法の検討、研究計画書の構成、研究論文の構成、研究倫理 備考：高林、関
	2	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：地域看護における研究課題の明確化 学修内容：研究課題と研究意義の明確化 備考：高林、関
	3-9	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：研究課題の根拠となるための文献検討、研究課題の決定 学修内容：1. 国内外の文献検索・文献検討 2. 研究課題と研究意義の見直し・決定 備考：高林、関
	10-14	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：研究計画の検討 学修内容：1. 研究デザイン 2. 概念枠組みの検討 3. 研究方法の検討 4. 研究フィールドの検討 5. 関連学会参加の検討 備考：高林、関、永吉（12コマ目）
	15	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：研究計画書の提案 学修内容：1. 研究計画書案の提示 2. 研究計画書の作成にかかる課題の整理 備考：高林、関

事前・事後学習	事前学修：学修課題・学修内容について学習し資料を作成し、かつ疑問点や不明点・討議したい内容をまとめ（なお1コマ目のみ、資料作成不要）、授業日の前日まで（その授業の備考欄にある）教員すべてに提出する（メール可）。 事後学修：講義内容を振り返り各自の看護実践上の課題や関心に応じて新たな文献を精読する。
評価方法、評価基準	到達目標に対し、プレゼンテーションと討論（50%）、研究計画書案（50%）により評価する。
テキスト	最新の論文や文献を使用するため、特定のテキストは使用しない。

参考図書・資料等	・研究手法別のチェックシートで学ぶ よくわかる看護研究論文のクリティイク 第2版, 日本看護協会出版会 (2020) その他、開講時に提示する。授業の中で参考図書を紹介する。
受講、課題、資料配布等のルール	・授業は、事前学修した内容についてプレゼンテーションし、事前にまとめてきた疑問点や不明点・討議したい内容に沿って討議を進めるゼミ形式とする。 ※詳細は初回開講時に説明する。
教員からのメッセージ	文献検討を通じ研究課題と研究の意義の明確化をはかり、研究計画書作成に向け準備を進めていきましょう。
オフィスアワー	メールにてご連絡ください (メールアドレス : takabaya@niigata-cn.ac.jp)。